

農 研 速 報

平成 22 年 7 月 7 日発行
茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町 3402
TEL029-239-7211 FAX 029-239-7306

生育状況（6月29日現在、水戸市）

県 名	生 育 ス テ ー ジ		生 育 の 状 況	問 題 点	これまでに講じた対策 及び 今 後 の 方 針	備 考
	本 年	平 年 対 比				
茨城県 (水戸市)	ベニアズマ つる伸長期・ 塊根形成初期	平年より やや遅い	<p>挿苗後、調査日までの平均気温は平年より0.8℃高く、日照時間は平年比116%、降水量は平年比119%と多かった（水戸地方気象台観測値）。平年に比べ、6月中旬までは気温が低く、6月中旬以降は気温が高く推移した。</p>	特になし。	特になし。	
	タマユタカ つる伸長期・ 塊根形成初期	平年より 遅い	<p>地上部の生育は、タマユタカ（無マルチ栽培）が平年を上回っているのに対し、ベニアズマ（黒マルチ栽培）では平年より劣っている。</p> <p>地下部の生育については、ベニアズマは平年に比べ、1株当たり塊根数は多いが塊根1個重が軽く、総いも重（収量）は平年を下回っている。タマユタカは、平年に比べ1株当たり塊根数が非常に少なくなっている。塊根1個重も軽く、総いも重は平年を大きく下回っている。</p>			

表1 生育調査(挿苗後39日、6月29日調査)

品 種	主 茎 長			分 枝 数			つる 重			総いも重			1株当たり塊根数			塊根1個重		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	24.1	56 (43.2)	73 (33.0)	5.4	73 (7.4)	92 (5.9)	19.3	41 (46.9)	48 (40.4)	7.4	61 (12.2)	82 (9.1)	3.7	107 (3.4)	118 (3.1)	5.1	56 (9.0)	69 (7.4)
タマユタカ	19.8	93 (21.2)	103 (19.2)	3.4	81 (4.2)	101 (3.4)	14.0	179 (7.8)	198 (7.1)	0.03	3 (1.0)	5 (0.6)	0.1	4 (2.8)	7 (1.4)	0.7	72 (0.9)	60 (1.1)

注1 5月21日挿苗。ベニアズマは黒マルチ栽培、タマユタカは無マルチ栽培。

注2 施肥量(kg/a):窒素0.1、リン酸1.2、カリ1.0。a当たり栽植本数は400株。

注3 ()内は前年または平年の数値。平年値は平成17年～21年の5か年の平均値。塊根は直径3mm以上のものとした。

農研所内圃場における生育状況 (6月29日撮影)

挿苗日 : 5月21日 栽植密度 : 400株/a 畦間 100cm 株間 25cm 施肥量 (kg/a) : N:P₂O₅:K₂O=0.1:1.2:1.0



ベニアズマ



タマユタカ